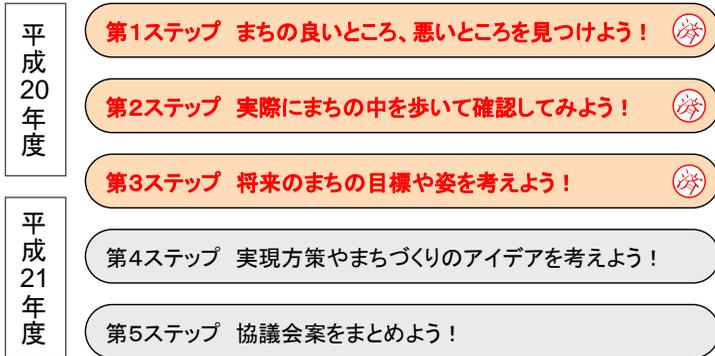


☀ 次回は「実現方策」や「まちづくりのアイデア」を考えます！

- ① これまでの意見として出された**地区の問題点**などから導かれる**課題**を踏まえ、どのようなまちの姿が望ましいのかについて検討しました。
- ② 作成した**将来のまちの姿**を実現していくためにはどうすれば良いのか、また地元住民としてどのような取り組みができるのかについて考えていきます。
- ③ これらの検討をまとめていき、平成21年度末を目標に**地区プラン(協議会案)**として作成します。

【今後の予定】



次回協議会の予定

日時：2009年11月20日(金) 18時30分～20時30分  
 テーマ：実現方策やまちづくりのアイデアを考えよう！  
 会場：神奈川土木事務所



★ 羽沢駅周辺地区まちづくりのホームページが開設されています！

神奈川区ホームページ内に『羽沢駅周辺地区まちづくり』のページを開設しています。保土ヶ谷区ホームページからもリンクしており、協議会ニュースのバックナンバーも見られますので、是非アクセスして下さい！



みなさんのご意見を反映させながら、地区プランを作成したいと考えております。普段感じられている羽沢駅周辺地区についてのご意見を、事務局まで是非お寄せください。



【発行日】平成21年10月  
 【発行】羽沢駅周辺地区まちづくり協議会  
 【お問い合わせ先】  
 羽沢駅周辺地区まちづくり協議会事務局  
 ・神奈川区区政推進課 TEL 411-7028 FAX 314-8890  
 ・保土ヶ谷区区政推進課 TEL 334-6374 FAX 333-7945

羽沢駅周辺地区

第7号

まちづくり協議会ニュース

☀ 「第7回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会」を開催しました！

第7回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会を開催し、「将来の目標や姿」について検討しましたので、その内容についてご報告いたします。

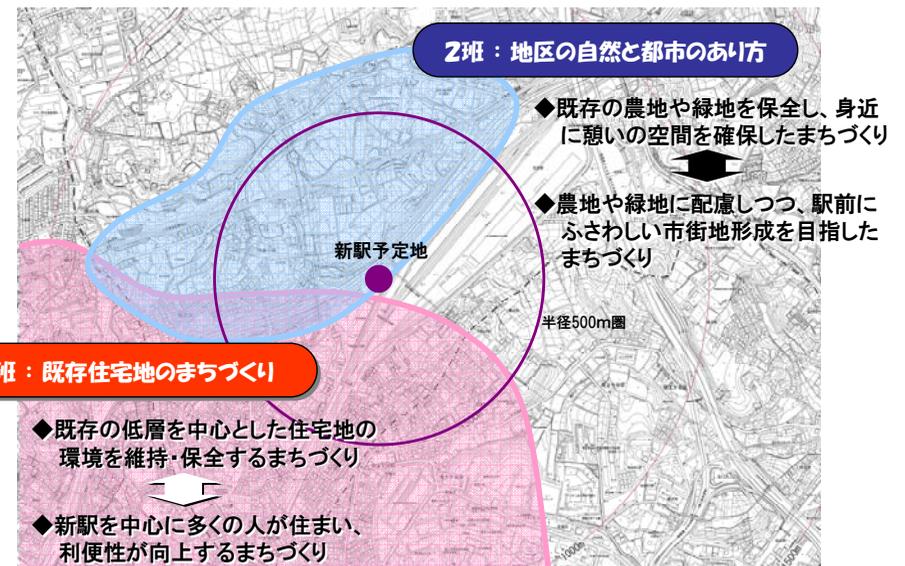
開催日時やテーマなどは、以下のようになっています。

日時：2009年9月16日(水) 18時30分～20時30分  
 会場：神奈川土木事務所  
 テーマ：①「既存住宅地のまちづくりについて考えよう！」  
 ②「地区内の自然と都市のバランスについて考えよう！」



★ ワークショップの流れ

- ① 今回は、前回に引き続き「既存住宅地のまちづくり」と「地区の自然と都市のあり方」について、2つの班に分かれて下図のエリアを対象に議論しました。
- ② これまでの協議会での意見を踏まえて、いくつかの考え方としてまちづくりの方向性を整理した中で、**どういった方向性が望ましいのか**議論しました。





# 羽沢駅周辺地区の将来の姿を考えました！

## 1班：既存住宅地のまちづくり

### 新駅の駅前

- ・駅前には価値があるので、ランドマークとなるような高い建物ができても良い
- ・既存の道路網では新駅にアクセスしづらく、利用できない
- ・駅前には、まちの活性化や利便性向上に向けて、商業施設の立地が望ましい
- ・魅力的な施設立地やその事業性を成立させるためにも、きちんとした道路整備が必要



### その他

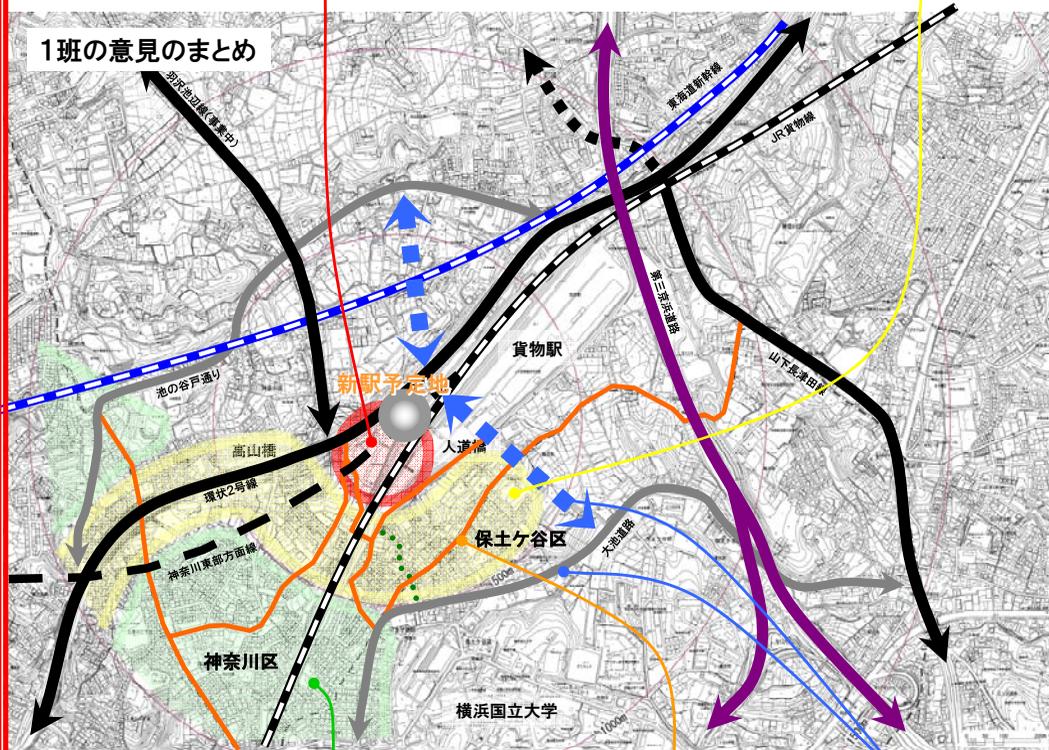
- ・マンションには戸数分の駐車場を確保してもらい、路上駐車をなくす
- ・農家や農地所有者の意見を聞いて、7ランに反映できると良い

### 新駅周辺の市街地

- ・新駅から一定の範囲(300~500m)などでは、高い建物が建てても良い
- ・中高層の建物が建てられ、その空き地を道路に充てていけると良い



## 1班の意見のまとめ



### 新駅から離れた市街地

- ・中高層の建物立地を抑え、既存の低層住宅を中心とした街並みを保全



### 主要区画道路・区画道路

- ・安心安全なまちを築くためにも、6m道路の適正な間隔での配置が必要
- ・一方通行や通学路など交通規制により歩行者の安全も確保



### 補助幹線道路

- ・新駅へのアクセスを確保し、利用しやすい駅にしてい
- ・住民や学生などが安全に通行できる道路にしてい



## 2班：地区の自然と都市のあり方

### 調整区域のまま新駅開業すると...

- ・農地や緑地が駐車場などに土地利用転換される可能性がある
- ・土地利用転換されて出来るものは、地元住民に有用なものではなさそう

### 道路の問題

- ・道路の幅員は概ね4m未満なので、道路基盤は整備したほうが良い



### 駅周辺の整備

- ・住民からすると緑があるほうが良い
- ・地区に不足している運動施設や文化施設を考えたほうが良いのではないか
- ・開発していくと、住民の憩いの場を分けていければ良いのでは？



### まちづくりの方向性

- ・この地区を生活拠点としている人の意見が大事
- ・地区の真ん中に農地を残していきたい人もいる
- ・農家の人と非農家の人の考えを上手くまとめていく必要がある

地権者意向の尊重

地区プランをもとに次の段階へ！

## 現在の土地利用の状況



### 農地・緑地の問題

- ・農地や緑地を残して欲しいと言われても、税金や近隣対策など負担が大きくなっており、個人で維持していくには限界がある
- ・農用地だから貸せないだけで、駅ができたから駐車場になってしまうのでは？
- ・市街化区域になったとしたら、負担がより大きくなる
- ・本気で農業をやっていくならば調整区域のままが良い



### 農地の維持

- ・10年・20年先を見据えた判断をしていくべきで、農地らしきものがあれば良い、というものではない
- ・税金の問題などを行政でクリアしてもらえれば、農地の交換にに応じてもらえるのではないか

### 横浜みどりアップ計画

- ・市長が代わってもみどりアップ計画が変更になることはないか？

### 農業維持の対策

- ・農地は残してもらいたいので、みどり税で保全する第1号にしては？
- ・農地を手放したい人がいるので、市が主導して農地交換の実験をしてみてもどうか
- ・農業の担い手が集められれば良い

2つの班に分かれて、それぞれの対象としたエリアについて、どのようなまちの姿になるのが良いのか、検討しました。それぞれの班での意見の概要を以下にまとめました。今後、これらの意見をもとに地区プラン(協議会案)を作成します。